

# 不安を抱える妊婦への分娩前ウイルス検査の助成スキーム

令和2年9月7日時点

保険適用外

無症状だが不安を抱え、ウイルス検査を希望する分娩前の妊婦（概ね36週）

＜検査費用助成額＞

検査費用（結果説明等を含む）は、  
2万円（非課税）を上限として助成

妊婦から、かかりつけ産婦人科主治医へ相談

（例外）他道府県に里帰り等の場合、  
妊婦本人に償還払いも可

補助

【1】 ウイルス検査

かかりつけ医（産婦人科）  
※自院検査可の場合

妊婦へ  
検査説明

検査申込・申請書受領  
（助成金の請求・受領を委任）

自院検査  
（検体採取、検体検査）  
＜妊婦への結果説明＞

陽性の場合

発生届等

または

かかりつけ医（産婦人科）  
※自院検査不可の場合

検査機関の調整窓口  
を本人に紹介

検査申込・申請書受領  
（助成金の請求・受領を委任）

検査場所調整依頼

検査機関の調整窓口  
（都事務委託業者）

妊婦本人の検査費用を代理請求  
（申請）（上限20,000円）

調整・  
予約

検体採取、検体検査

他院検査  
（対応可能な協力産婦人科等）  
＜妊婦への検査説明、結果説明＞

検査結果の  
情報提供

都へ一括請求

東京都

助成金支払

左記の検査医  
療機関へ助成  
金を支払い

保健所

保健所、都調整本部による  
入院調整

入院等

退院等

自院または周産期母子医療  
センター及び周産期連携病  
院等の医療機関へ入院

【2】 寄り添い型支援

対象

専門職の訪問・電話等による  
寄り添い型支援

有症状で行政検査により、  
陽性となった妊婦